（２）　①プロジェクト発表会の方向性について

日連では、令和元年度春季代議員会第10号議案「全国大会実施基準改訂スケジュール」に従い、「プロジェクト発表会」の新分野の方向性について協議しましたので、以下に提案します。

プロジェクト発表会実施基準（１）、及び（９）について、以下のように変更していく。

　（１）発表分野と内容

|  |  |
| --- | --- |
| 分　野 | 内　容 |
| Ⅰ類  農業生産  農業経営 | １．農業生物の育成や生産性向上に関すること  ２．農業生産物の加工・流通・消費に関すること  ３．農業の経営や経済活動に関すること |
| Ⅱ類  国土保全  環境創造 | １．国土や地球環境の保全・創造に関すること |
| Ⅲ類  資源活用  地域振興 | １．園芸作物や社会動物の活用に関すること  ２．地域資源の活用や地域の振興に関すること |

（９）審査基準と配点

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 事前資料 | | | 発表 | | | | | |
| 審査 | 発表原稿と活動記録簿 | | | 発表内容 | | | 発表方法 | | |
| 配点 | ２５点 | | | ４５点 | | | ３０点 | | |
| 審　査　項　目 | 1 | 発表原稿は誤字脱字なく、  書かれているか | 5点 | 1 | エントリーシートの内容を  踏まえた構成であるか | 10点 | 1 | 発表に関する準備や  機器の活用は適切で  あったか | 5点 |
| 2 | 計画は課題の解決に向けた合理的なものであり、活動結果から計画に修正を加えるなど、継続的な活動が展開されているか | 5点 | 2 | 課題の発見から解決に向けて、関係する科目における見方、考え方をいかしており、職業人として必要な資質。能力を向上させているか | 10点 | 2 | 発表方法や態度は適切であり、分かりやすいものであったか  （発表中の特殊な  パフォーマンスを評価するものではない） | 15点 |
| 3 | 方法は計画の実現に向けた適切なものであり、活動の成果に対して合理的な評価を期待できる方法か | 5点 | 3 | 地域や社会の健全で持続的な発展につながることが期待される内容であるか | 10点 |
| 4 | 活動記録簿に記載されている活動内容は活動期間の正確な記録であり、精選され、記載されている結果には再現性や信頼性があるか | 5点 | 4 | 発表内容は精選され、成果は論理的・客観的に検討されているか | 15点 | 3 | 審査員からの質疑に  対して、適切な応答ができているか | 10点 |
| 5 | 活動成果に対する論理的・客観的な考察・評価をしているか | 5点 |

プロジェクト発表会実施基準についての補足説明２②について、以下のように変更していく。

　②　発表分野と具体的な内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分　野 | 内　容 | 具体的な研究内容（例） |
| Ⅰ類  農業生産  農業経営 | １．農業生物の育成や生産性向上に関すること  ２．農業生産物の加工・流通・消費に関すること  ３．農業の経営や経済活動に関すること | ・栽培・飼育に関する研究  ・肥料や薬剤に関する研究  ・農業生産物の加工・流通・保全・管理に関する研究  ・農業経営・農業経済に関する研究 |
| Ⅱ類  国土保全  環境創造 | １．国土や地球環境の保全・創造に関すること | ・農業土木や造園、林業の事業の計画・実施・管理に関する研究  ・生物多様性の保全に関する研究  ・林産物の利用に関する研究 |
| Ⅲ類  資源活用  地域振興 | １．園芸作物や社会動物の活用に関すること  ２．地域資源の活用や地域の振興に関すること | ・園芸作物や社会動物を用いた生活の質を向上させる研究・  療法や交流に必要な技術に関する研究  ・農山村社会や地域社会に根ざした事業の振興に関する研究  ・地域資源の魅力創造・異業種連携・商品価値の創造・  情報の活用と発信や観光に関する研究  ・食農教育や農福連携に関する研究 |

補足説明

・発表する分野を決定する際には、プロジェクト活動を行う際の基礎となった農業科の科目が高等学

校学習指導要領（平成３０年告示）農業編における分野構成を参考としていく。

・プロジェクト活動を行ったクラブ員が複数の学科にまたがるような場合や、１学年から発表に至る

までに発表するクラブ員が行った科目がⅠ類からⅢ類の複数の類にまたがるような場合には、その

発表がどの分野に関する課題意識をもち、活動を行ったのかを考慮して決していく。

・高等学校学習指導要領（平成３０年告示）農業編における分野構成においては、食品製造や食品流通

の分野が設定されているが、プロジェクト発表においては、この分野に関する内容がⅠ類からⅢ類まで

の各分野の内容と関連することにより学習の幅が広がることが期待されるため、発表分野の類として

設定しない。